

観光立村を実現するために、何が必要だと捉えているのか伺う /

津田隆

■2番 津田隆議員 「観光立村の島」と言うんだけど、実現するためには何が必要と捉えているのか伺うという内容なんですけども、スーガ浜のトイレと東屋の設置について、これまでに2度一般質問をしているが、状況が変わっていない。進行状況を伺いたと思います。お願いします。

■議長（金城信光） 観光交通課長。

■上江洲清彦観光交通課長 津田議員の質問にお答えします。質問の内容といたしましては、スーガ浜とトイレの東屋についての進捗ということで理解しております。こちらの質問について、令和6年12月の定例会においても答弁しておりますとおり、現在、伊平屋村海岸線景観整備基本計画に盛り込んで協議を行っております。

進捗といたしましては、去った6月5日木曜日において、第4回目の調整会議を終了しております。これまでの協議において、村内委員や村外観光業、サービス業者より、施設の整備による維持管理の負担増加や既存施設の有効な再生活用など、持続可能な施設整備の要望、意見等が多くあります。その点を考慮した整備検討を進めているところです。

今後の流れといたしましては、第4回の調整会議での意見を取りまとめたうえで、6月27日に協議会を開催し整備内容を確定後、村へ上程という流れになっております。その後、基本整備計画の完成に向かって進んでいきます。また、完成後も観光客や村内委員及び村民からの整備計画に対する意見があれば、また必要性を考慮し、計画を再検討していきたいと考えております。以上です。

■議長（金城信光） 津田議員。

■2番 津田隆議員 なんて聞くかという、やっぱり観光立村と謳^{うた}っていても、何かこう、流れを見ると何一つまとまっていない。米崎は一生懸命ワンポイントでやっているけど。例えば夕日の写真撮ったりとか、この前も言ったけどどんぞみじ（無蔵水）とか由来があるもののポイントを造って、ここで写真撮ったり、観光に来ると必ず写真撮ったり思い出に残そうとするわけですよね。島をどうやって見せるかとか、どうやって使ってもらおうかとかいうのが一番大事だと思っています。

また、伊江島とかいろんなところの資料を見たりすると、ちゃんと考えて、4月にはどういうイベント、5月にはどうか、継続しています。写真撮るところもポイントを決めたり、テーマを作ったりとか、よくそういうことが見受けられます。伊平屋の場合、これ見ると、観光立村とあります。もちろんムーンライトとか成功して、集客力もあります。じゃあ、この集客力の時に、どうやってお客さんにお土産を買ってもらったりとか、いろんな手法があると思うんです。だからそういう肉付けというのかな、そういったの、全体的に観光で集客力を高めようとした場合に、何が必要なのか、ちょっと教えてもらえますか。

■議長（金城信光） 答弁、上江洲清彦観光交通課長。

■上江洲清彦観光交通課長 休憩をお願いします。

■議長（金城信光） 休憩します。

再開いたします。

■上江洲清彦観光交通課長 津田議員の質問にお答えします。こちらは「観光誘客力について何が必要か」ということをお伺いしていると理解して、答弁したいと思います。先ほども申し添えたのですが、伊平屋村海岸線の景観整備基本計画、こちらで観光地になり得る場所等のリストアップを、委員の皆さんから、もちろん津田議員からのお話があった箇所もその中には入っております。それをリストアップして、どういうふうに見せるほうがいいのかとか、そういう協議を実際行っておりま

す。その基本となる資料といたしましては、観光客と村内委員からアンケートを回収して計画に反映するために、建設課を中心に鋭意取り組んでいるところとなっております。

観光誘客力向上に関しましては、第 4 次伊平屋村観光振興計画や第 5 次伊平屋村総合計画に掲げた目標、特に「第 4 次伊平屋村観光振興計画に掲載されております 35 の施策を中心に、2032 年までに取り組んでいくことで、観光誘客力の底上げを行おう」と考えております。

津田議員のお話しているように、点がまだ線になっていない、線が面になっていない部分もあるかと思うんですけれども、こちらは一足飛びでできない部分もございますので、ご理解いただければと思います。以上です。

■議長（金城信光） 津田議員。

■2 番 津田隆議員 なんてそういうの言うかといったら、議会の中でも、また村民と会話する時に、村花はツツジ、国の指定木が念頭平松とウバメガシ、こんな大事なウバメガシが、内地と沖縄では違うし、見た目も違う。昔、遊んだからよく分かるけど、虎頭岩の下なんかには、ウバメガシがいっぱいあったりとか、確かに長いあいだの放置で他の木が伸びてる。これも一つのフラワーアイランドじゃないけども、仕掛けたらいろんなものに使えるし、クバにしても、あんなに群生しているのはあまり他所にはないと。みんなで企画したり、いろいろ時間をかけてポイントづくりすればいくらでもあると思うんですよ。

だけどそれがまだ、今いったように、線になっていないから、じゃあ、どうやって誘客力を高めたり、来てもらった時に、どうやって見せたらいいのかと。お客さんが来てから、急いだってすぐできないし。「想定して、全力をあげてやらない

と、人の心は動かさないんじゃないのかな」というのが、一番心にひっかかっています。

これは、すぐできることではありません。話を聞いていると、計画もいろいろされているということで、今後もまたぜひ力を入れて、良いイベントにできるように、マラソンだけじゃなくて、長期的な、十日だったり二十日だったり、連泊で組めるようなイベントをやって集客率を上げてはどうかと思っています。これはぜひ早急に取り組んで、時間をかけてやっていただきたいと思います。それをもってこの質問を終わります。